

〈イノベーション研究〉分野横断研究の推進、新しい教育の基盤構築  
**成熟産業におけるイノベーション**

代表者：寺野 稔（マテリアルサイエンス研究科 教授）

《成果報告》

2008年3月31日 現在

● **出版物**

- 永田晃也, 篠崎香織, 寺野稔: 「先端科学技術研究ケースファイル1『オレフィン系ブロックコポリマーの製造技術をめぐる産学官の共同開発』」, JAIST Press, 2005.
- 永田晃也, 篠崎香織, 寺野稔: 「石油化学産業のイノベーション」, JAIST Press, 2008.



● **発表論文**

- 平松章男, Dodik Kurniawan, 小林俊哉, 寺野稔, 中森義輝: 「新構想大学院大学における研究テーマ探索手法の開発について」, 研究・技術計画学会第21回年次学術大会講演要旨集 I, pp. 72-75, 2006.
- 永田晃也, 篠崎香織, 寺野稔: 「石油化学産業におけるイノベーションの決定要因－技術機会に関する分析－」, 研究・技術計画学会第21回年次学術大会講演要旨集 I, pp. 368-371, 2006.
- 篠崎香織, 永田晃也, 寺野稔: 「石油化学産業におけるイノベーションの阻害要因に関する分析」, 研究・技術計画学会第21回年次学術大会講演要旨集 I, pp. 372-375, 2006.
- 亀岡秋男, 近藤修司, 遠山亮子, 吉永崇史, 鶴岡洋幸: 「強いコンビナート文化の構築－インフラ供給の立場からの提言－」, 研究・技術計画学会第21回年次学術大会講演要旨集 I, pp. 53-56, 2006.
- 永田晃也, 篠崎香織: 「化学産業における技術革新の規定要因」, 文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「日本の技術革新 第2回フォーラム報告書」, pp. 61-64, 2006.
- 篠崎香織, 永田晃也: 「研究開発拠点の立地特性がイノベーションに及ぼす影響－石油化学産業の事例分析」, 研究・技術計画学会第22回年次学術大会, CD-ROM, 2007.
- 平松章男, 和田透, 小林俊哉, 寺野稔, 中森義輝: 「大学院生を対象とした研究テーマ探索手法の開発について－遷移金属触媒反応研究分野の化学系研究室における事例」, 研究・技術計画学会第22回年次学術大会, CD-ROM, 2007.
- 平松章男: 「大学院の化学系研究室における研究テーマ探索手法の開発について－成熟産業におけるイノベーションに関する研究－」, 知識創造場論集 第4巻 第1号, pp. 1-4, 2007.
- Akiya Nagata, Kaori Shinozaki, “Determinant Factor of Innovation in Japan’s Chemical Industry: Analysis of its Technological Opportunities”, Proceedings of PICMET 07 Conference, CD-ROM, 2007.
- Kaori Shinozaki, Akiya Nagata, “Analysis on Inhibiting Factors for Innovation in the Petrochemical Industry”, Proceedings of PICMET 07 Conference, CD-ROM, 2007.
- 平松章男, 和田透: 「大学院の研究テーマ探索手法開発について－遷移金属触媒反応研究分野の大学院化学系研究室における事例」, 知識創造場論集 第4巻 第3号, pp. 2-5, 2008.

● **講演・コロキウム・その他**

◇寺野コロキウム－COE学際セミナーにて実施

「石油化学工業の産業特性と競争力要因の考え方」 2006年7月14日（金） 受講者：30名

◇次世代型ポリオレフィン総合研究会

《第1回》2006年11月16日（木）・17日（金）会場：キャンパス・イノベーションセンター（東京・田町）  
 篠崎香織 「石油化学産業のイノベーションにおける「規模」の影響－研究開発を促進する側面と阻害する側面－」  
 鶴岡洋幸 「強いコンビナート文化の構築」

《第2回》2007年8月9日（木）・10日（金）会場：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部（駒場キャンパス）  
 永田晃也 「日本の化学産業－企業活動基本統計調査による現状分析」  
 篠崎香織 「石油化学産業の研究開発拠点－その立地特性がイノベーションに及ぼす影響に関する分析」  
 鶴岡洋幸 「強いコンビナート文化の構築(II)」

◇1st International Symposium on Ultimate Stability of Nano-structured Polymers and Composites (JAIST NANOTECH 2007), October 11-13, 2007, at JAIST, Ishikawa, Japan.

- A. Hiramatsu, T. Wada, T. Kobayashi, M. Terano, Y. Nakamori, “Improvement of Subject Selection of Graduate Research by Each Student”, poster session P25.



寺野コロキウム風景

■ **研究メンバー** ■

- 小林 俊哉 (科学技術開発戦略センター 准教授)
- 鶴岡 洋幸 (科学技術開発戦略センター 研究員)
- 永田 晃也 (九州大学大学院 経済学研究院 准教授 / 元知識科学研究科 助教授)
- 篠崎 香織 (東京富士大学 経営学部 准教授 / 元知識科学研究科 助手)
- 平松 章男 (知識科学研究科 博士後期課程 R A)
- 和田 透 (マテリアルサイエンス研究科 博士後期課程 R A)